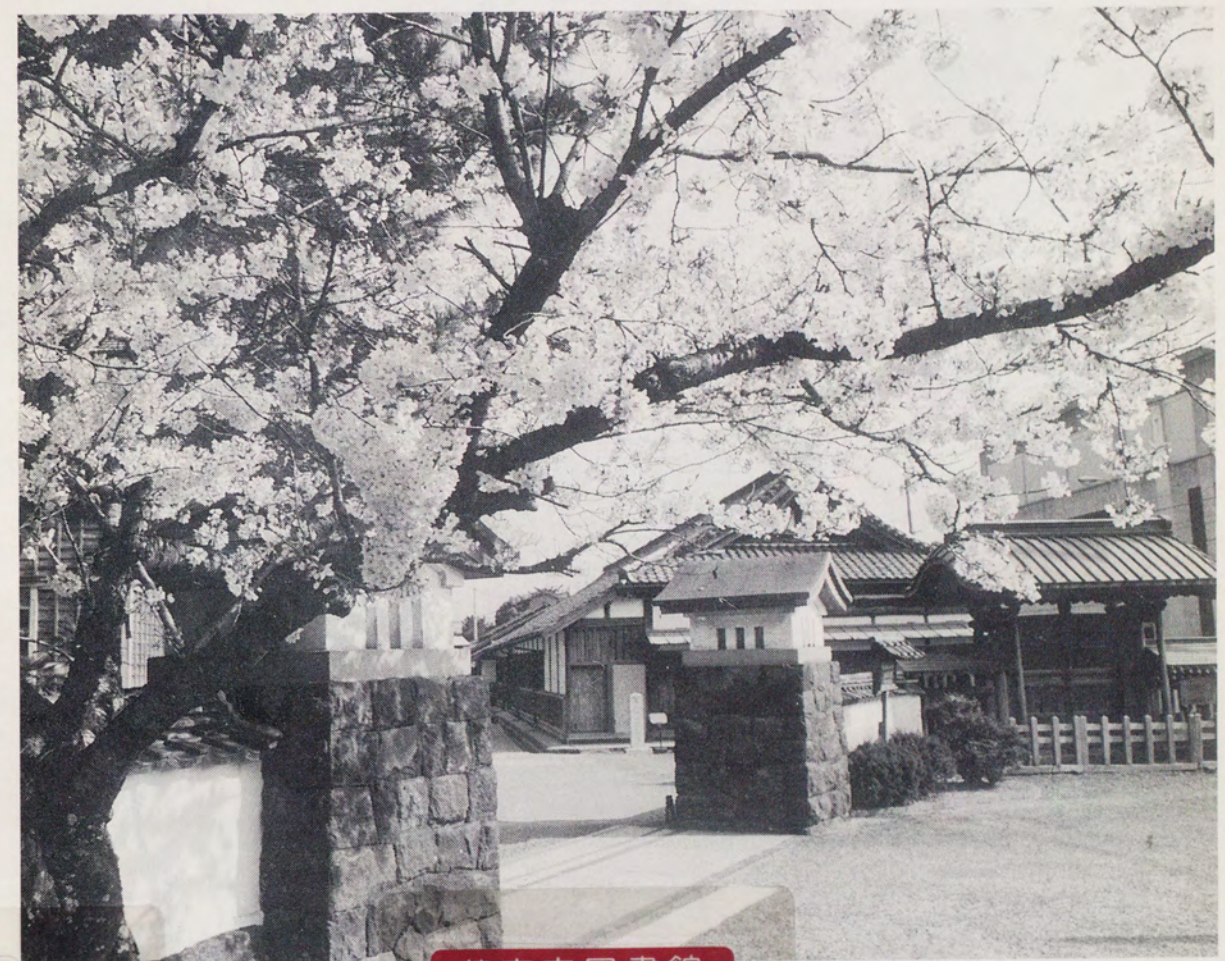


教 育 要 覧

平 成 5 年 度



萩市立図書館



110357761

萩市教育委員会

70
3





萩市民憲章

1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち
萩をまもりましょう

1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち
萩をつくりましょう

1. 明るい社会と のびゆく産業のまち
萩をそだてましょう

(市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

(市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 萩市教育の基本方針	4
2. 平成5年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 萩市教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 平成5年度教育予算の概要	6
(2) 一般会計予算と教育費の割合	6
(3) 平成5年度教育費内訳	7
IV 学校教育	8
1. 基本方針	8
2. 平成5年度重点目標	8
3. 平成5年度重点施策	8
4. 教育指導	9
(1) 平成5年度萩市小・中学校研究主題一覧	9
(2) 研究指定校	10
(3) 特殊教育	10
(4) 学校同和教育推進計画	11
5. 教職員・児童生徒	13
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13
(2) 児童・生徒の推移	15

6. 学校保健・給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17
7. 就学援助	18
8. その他	18
V 社会教育	20
1. 基本方針	20
2. 平成5年度重点目標	20
3. 各種委員会	22
4. 社会教育関係団体	22
5. 学級・教室・講座	23
6. 芸術・文化活動	23
(1) 文化活動	23
(2) 社会教育施設	24
1. 公民館	24
2. 図書館	26
3. 郷土博物館	27
4. 松陰遺墨展示館	29
(3) 文化施設	29
(4) 文化財保護	30
7. 社会同和教育計画	33
VI 社会体育	35
1. 基本方針	35
2. 平成5年度重点目標	35
3. 社会体育重点施策	35
VII 資料	36
1. 学校教育施設	36
(1) 市立学校	36
(2) 県立学校	37
(3) 私立学校	37
(4) 教員住宅	38
2. 社会教育施設	38
3. 社会体育施設	40
4. 文化施設	42
5. 指定文化財一覧	43
学校位置図	

I 萩市の概要

1. 萩市の沿革

萩市は、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した都市であって、その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれ、北は北長門海岸国定公園を望み、山と水の景色豊かな美しい街である。

市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井、椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建寺院の存在、戦国時代に石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もあるが、近世初期毛利氏の築城により国史上に顕著な城下町として登場した。

慶長9年(1604)毛利輝元が、指月山に築城以来文久3年(1863)山口に藩庁を移すまで防長二国の首都として、繁栄を誇ること260年間であった。この間特に経世、学芸に優れた人材を生み、ついに明治維新の大革新の中心人物を多数輩出したことはあまりにも有名である。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月市町村制実施にあたり、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町を置いた。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾、漁港の修築、社会福祉施設の整備拡充につとめ漸次近代的都市への面目を備えるに至った。

昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大をみた。

昭和63年に庭園都市・萩を宣言し平成2年には歴史的景観都市造りにふさわしい萩市都市景観条例を制定した。

現在、庭園都市構想の推進を基本とし、萩港コースタルリゾート開発計画調査、萩港活性化モデル事業や道路、歴史的地区環境整備事業をはじめ、田床山麓に建設予定のクラフトパーク(陶芸の村公園)等の整備を進めている。一方現在の街路や武家屋敷の町並は江戸時代の趣きをいたる所に色濃く残し、全国的にみても希少価値を持つ文字どおり“緑と土塀の庭園都市・萩”である。

表紙説明

萩藩校、明倫館遺構の観徳門

観徳門は、旧藩校明倫館の遺構であって、聖廟の前門であった。木造銅板葺き、桁行2.50メートル、梁間1.42メートルの1間1戸平唐門である。

明倫館の正門と聖廟との間に位置し、^{はみれい}津水に架かる方蔵橋を渡り、聖廟を巡らす石垣内への入口であった。昭和57年3月本願寺萩別院から明倫小学校敷地内に移築した。

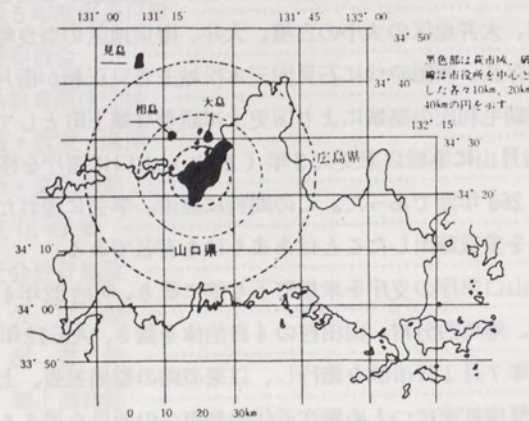
写真は、萩市の中心に位置する現在の明倫小学校南正門、脇の同門を今春四月に写した。観徳門の向こうは、有備館である。 「萩市の文化財」より説明抜粋

2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経131° 30' 1"	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	" 131° 7' 43"	日本海
南端	西木間鯨岳	北緯 34° 17' 56"	美祿郡美東町
北端	見島北縁	" 34° 47' 50"	日本海

市役所 萩市江向510番地 北緯34° 24' 19" 東経131° 24' 05"
資料：博物館調 陸地 東西18.07km 南北21.68km

萩市の位置



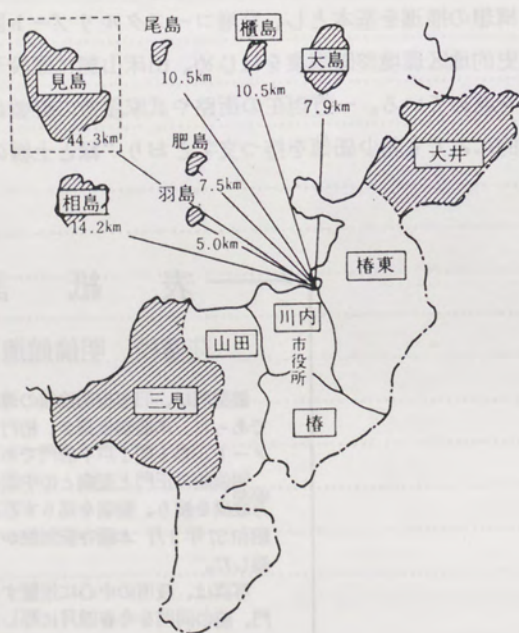
萩市の面積

137.93 km²

(注) 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」昭和62.10.1現在による。

萩市地区別図

(斜線はS30.3.1の合併地区)



3. 人口の推移

(各年10月1日現在)

年別	世帯数	人口	年別	世帯数	人口
昭和7年	7,063戸	32,671人	昭和40年	13,935戸	53,905人
昭和10年	7,160	32,587	昭和45年	14,802	52,541
昭和15年	7,125	32,270	昭和50年	15,671	52,724
昭和22年	10,386	42,146	昭和55年	17,228	53,287
昭和25年	9,604	41,613	昭和60年	16,822	52,741
昭和30年	12,383	57,621	平成2年	17,066	50,618
昭和35年	13,248	56,831	平成4年	18,225	50,056

4. 産業別就業者数

(平成2年10月1日 国勢調査)

区分	昭和60年		平成2年	
	総数	比率	総数	比率
第1次産業	4,916人	19.2%	4,221人	16.9%
農業	2,206	8.6	1,899	7.6
林業	55	0.2	42	0.2
漁業水産養殖業	2,655	10.4	2,280	9.1
第2次産業	5,311	20.8	5,468	21.9
鉱業	26	0.1	21	0.1
建設業	2,364	9.3	2,372	9.5
製造業	2,921	11.4	3,075	12.3
第3次産業	15,337	60.0	15,334	61.2
卸売・小売業	6,022	23.6	5,812	23.2
金融・保険・不動産業	550	2.2	662	2.7
運輸・通信業	1,535	6.0	1,531	6.1
電気ガス水道業	213	0.8	182	0.7
サービス業	5,839	22.8	6,107	24.4
公務他	1,178	4.6	1,040	4.1
合計	25,564	100.0	25,023	100.0

5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳入	歳出
昭和63年度		15,302,443 円	14,916,639 円
平成元年度		14,683,641	14,333,058
平成2年度		16,513,230	16,153,959
平成3年度		17,012,739	16,614,695
平成4年度		18,238,381	17,870,242

Ⅱ 萩市教育の基本方針

我が国は、高度情報化、国際化、高齢化が進みつつあり、さまざまな社会的変化に対応する教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、心豊かでたくましく生きぬく青少年の育成と、自立と連携により、希望と生きがいのある地域づくりに努めることが大切である。

我々は、先人の築いた文化を継承するとともに、時代の進展や社会の変化に対応できる人づくりに努め、萩市教育の前進をめざす。

○豊かな人間性を根底とした、市民性の向上をめざし、生涯学習を基調とした学校教育・社会教育を推進する。

○教育条件の整備改善をめざし、施設・設備の充実と学習機会の拡充を図る。

平成5年度重点目標

- 創意と活力に満ちた学校教育の推進
- 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
- 豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
- 社会の変化に対応する国際理解、情報、環境教育等の推進
- 教職員の研修の深化と充実
- 生涯学習の推進
- 家庭教育の充実
- 社会教育指導体制の充実と人材確保
- 社会教育関係団体の充実と社会参加の促進
- 青少年の健全育成の推進
- 花いっぱい運動の推進
- 文化財保護の推進と芸術文化振興
- 社会同和教育の拡充と深化
- 生涯スポーツの推進
- スポーツ団体の育成と指導者の養成
- 体育施設設備の整備充実

Ⅲ 教育行財政

1. 教育委員会の機構

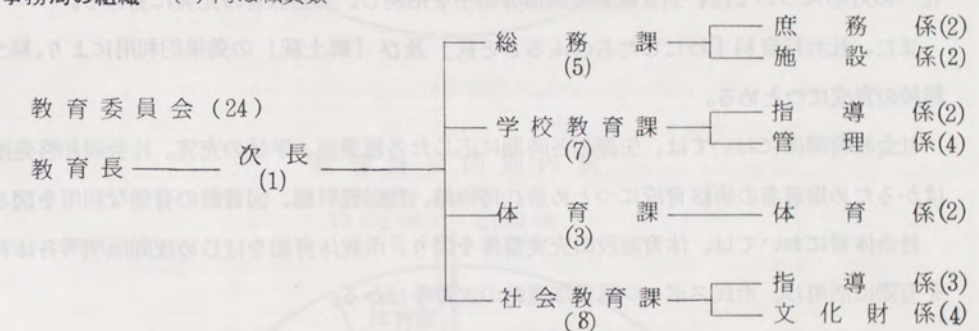
(1) 教育委員

役 名	氏 名	年 齢	職 業	住 所	就任年月
委 員 長	佐 伯 政 樹	49	商 業	萩市大字東田町 51	平 元 10
同職務代理	景 由 武 彦	52	会 社 役 員	〃 堀内 292 の 1	平 2 10
委 員	中 原 静 子	62	短期大学教授	〃 土原 270 の 2	平 3 10
委 員	永 田 秀 一	64	医 院 長	〃 下五間町 18	平 4 10
教 育 長	都 築 泰	64		〃 江向 228	昭 63. 10

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所 在 地 萩市大字江向 510 番地 〒 758 TEL 08382 (25) 3141

(2) 事務局の組織 () 内は職員数



(3) 教育機関の所在地 () 内は職員数

中央公民館 (1兼5)	萩市大字江向 495 番地の 4	(25) 3149
三見公民館 (1)	萩市三見 2,393 番地	(27) 0004
大井公民館 (1)	萩市大井 1,404 番地	(28) 0213
大島公民館 (1)	萩市大島 105 番地	(28) 0595
見島公民館 (1)	萩市見島 951 番地の 1	(23) 3005
見島総合センター (兼1)	萩市見島 951 番地の 1	(23) 3005
郷土博物館 (5)	萩市大字江向 525 番地の 4	(25) 6447
図 書 館 (3)	萩市大字江向 552 番地の 2	(25) 6355
松陰遺墨展示館 (兼1)	萩市大字椿東 1,538 番地の 4	(22) 2410
市 民 館 (5兼2)	萩市大字江向 495 番地の 4	(25) 1234
市民体育館 (2兼1)	萩市大字椿 3,395 番地の 1	(25) 7311
堀内体育館 (兼1)	萩市大字堀内 127 番地の 6	(25) 9385
見島体育館 (兼1)	萩市見島 2,002 番地の 14	(23) 3035
小学校 (11 校)		
中学校 (10 校)		

(4) 職 員

総 数	市 費 職 員		県 費 職 員		
	事務職員	給食調理職員	指導主事等	事務職員等	教 員
436 人	41 人	41 人	6 人	19 人	329 人

3. 教 育 財 政

(1) 平成5年度教育予算の概要

平成5年度予算の総額は、15億7,849万8千円となっており、一般会計予算の中に占める割合は10%である。事業の主なものは、木間小学校室内運動場改築工事、明倫小学校電線電源増設工事、三見小学校浄化槽改修工事、相島中学校教員住宅改築工事等である。

そのほか、学校教育の振興にかかわるものとしては、教職員の研修を推進し、教師としての資質の向上を図ると共に、引き続いて教育コンピューターの導入を図り情報処理教育を進め、国際化への対応については、引き続き英語指導助手を招聘し、英語教育の充実に努める。

また、社会科資料「わたしたちのふるさと萩」及び「郷土萩」の効果的利用により、郷土愛の精神の育成につとめる。

社会教育関係においては、生涯の各時期に応じた各種講座、学級の充実、社会同和啓発推進をはかるため指導者の研修育成につとめる。博物館、民俗資料館、図書館の有効な利用を図る。

社会体育においては、体育施設の充実整備を図り、市民体育館をはじめ夜間照明等各体育施設を有効に活用し、市民スポーツ総参加運動の定着をはかる。

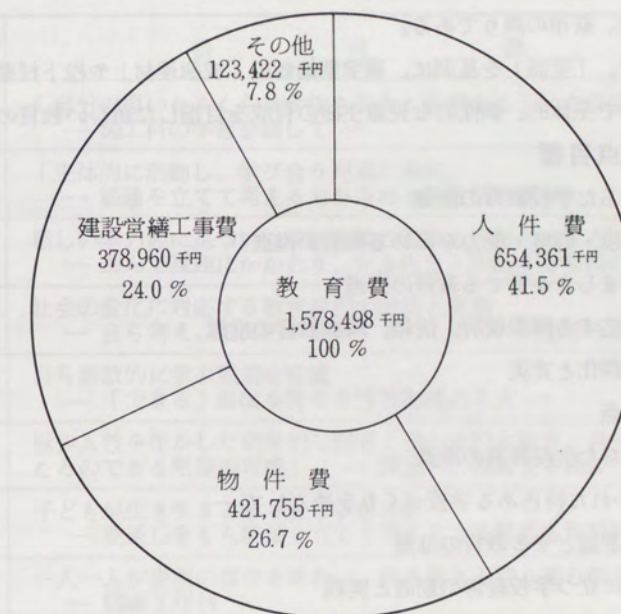
次に文化財保護については、史跡「萩城跡」の公有化及び重要伝統的建造物群保存地区の保存修理として、各所土堀の修理修景事業等の継続及び環境整備事業としては「萩城城下町」の整備を行う。さらに文化財の愛護普及向上のため文化財説明板の設置を行う。

(2) 一般会計予算と教育費の割合

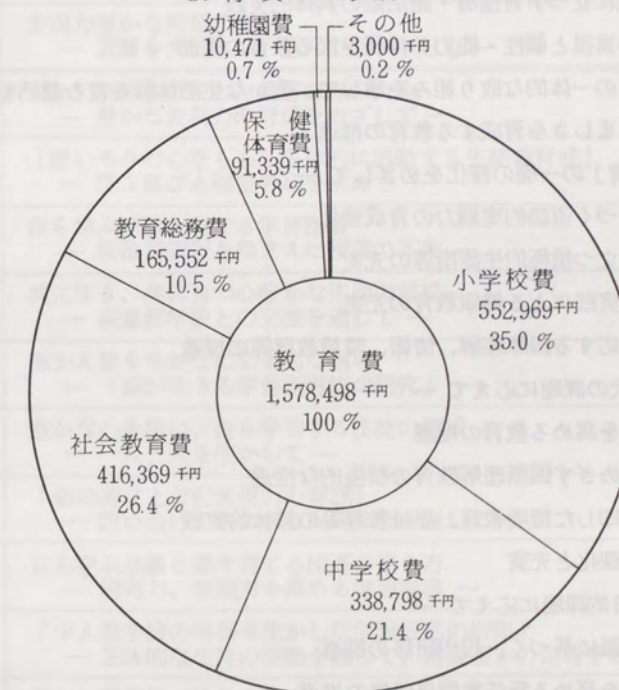
	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度
一般会計(A)	12,930,000	13,700,000	13,675,000	15,380,000	15,860,000
教育費(B)	1,064,402	1,353,512	1,328,080	1,627,749	1,578,498
比 率 $\frac{(B)}{(A)}$	8.2	9.9	9.7	10.6	10.0

(3) 平成5年度教育費内訳

教育費性質別内訳



教育費目的別内訳



Ⅳ 学 校 教 育

1. 萩市学校教育の基本方針

教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。

萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継ぎ、心豊かで主体的、個性的な児童生徒の育成を目指した新しい教育の創造に努める。

2. 平成5年度重点目標

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
2. 主体的に学ぶ意欲・態度・能力を高める教育の推進
3. 豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
4. 社会の変化に対応する国際理解、情報、環境教育の推進
5. 教職員の研修の深化と充実

3. 平成5年度重点

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
 - 地域に開かれた特色ある学校づくりをめざして —
 - (1) 信頼と敬愛を基調とする教育の推進
 - (2) 新しい学力観に立つ学校経営の創造と実践
 - (3) へき地教育・特殊教育の振興と同和教育の深化・充実
2. 主体的に学ぶ意欲・態度・能力を高める教育の推進
 - 生涯学習の基礎を培う観点に立って —
 - (1) 新しい学力観に立つ学習指導・諸活動の具体的実践
 - (2) 基礎・基本の重視と個性・能力の伸長を図る教育の推進
 - (3) 家庭・地域との一体的な取り組みを通して、豊かな生活体験を育む諸活動の推進
3. 豊かな心とたくましさを育成する教育の推進
 - 「心の教育」の一層の深化をめざして —
 - (1) 体験活動に基づく道徳的実践力の育成強化
 - (2) 共感的理解に立つ積極的生徒指導の充実
 - (3) 主体的な運動実践による健康教育の充実
4. 社会の変化に対応する国際理解、情報、環境教育等の推進
 - 新しい時代の課題に応じて —
 - (1) 情報活用能力を高める教育の推進
 - (2) 心の国際化をめざす国際理解教育の積極的な推進
 - (3) 地域の実態に即した環境教育、福祉教育等の具体的実践
5. 教職員の研修の深化と充実
 - 教育の今日的課題に応じて —
 - (1) 旺盛な課題意識に基づく、校内研修の推進
 - (2) 使命感と知見を高める新任教職員研修の推進
 - (3) 新教育課程の実践的な研究と評価観の確立

4. 教 育 指 導

(1) 平成5年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学 校 名	研 究 課 題
小	明 倫 小 『自分の思いをふくらませ生き生きと表現する子供の育成』 — 図工科の学習を通して —
	椿 東 小 「主体的に活動し、学び合う児童の育成」 — 筋道を立てて考える力を高める算数科指導 —
	越ヶ浜 小 新しい学力観に基づいた学習指導の工夫と評価のあり方 — 進んで課題にかかわり、生き生きと活動する子供の育成 —
	椿 西 小 社会の変化に対応する教育課程の編成と実施 — 自ら考え、主体的に活動するたくましい児童をめざして —
学	白 水 小 自ら意欲的に学ぶ児童の育成 — 「できる」自信を育てる算数指導の工夫 —
	木 間 小 極少数を生かした効果的な指導「確かに読み取り、自分なりの考えを持つことのできる児童の育成」 — 国語科、物語文を通して —
	三 見 小 子どもが生き生きと取り組む学習活動 — 見通しをもち筋道を立てて考える力を育てる算数科指導 —
	大 井 小 一人一人が表現の喜びを味わい、生き生きと取り組む創造活動 — 図画工作科 —
校	大 島 小 一人一人が生き生きと活動し、自ら学び合う子どもの育成 — 一人一人の思考過程を重視した算数学習 —
	相 島 小 豊かな体験を通して、表現力を高める学習指導のあり方 — 語彙を豊かにする学習の手だて —
	見 島 小 表現力豊かな児童の育成 — 言葉を大切にし、進んで話す子ども —
中	萩 第 一 中 個別化指導を重視した教育課程の実施 — 豊かな表現力の育成をめざして —
	明 経 中 「思いやりの心をもち、主体的に活動する生徒の育成」 — 学ぶ喜びと福祉の心を求めて —
	指 月 中 自ら学ぶ意欲を育てる学習指導 — 新教育課程を踏まえた授業の工夫 —
	越ヶ浜 中 共に生き、共に育つ心豊かな生徒の育成 — 萩養護学校との交流を通して —
	木 間 中 極少数を生かした効果的な指導 — 「個が生きる学習指導法の研究」 —
	三 見 中 豊かな心を培い、自ら学習する生徒の育成 — 一人一人を生かして —
	大 井 中 「個の確立と自己表現力の育成」 — 認め合い、高め合う人間関係を通して —
	大 島 中 自ら学ぶ意欲と個を育てる指導の在り方 — 思考力、表現力を高める学習指導 —
	相 島 中 「少人数学級の特長を生かした学習活動の研究」 — 主体的な生徒の活動を通して、基礎基本の定着をめざす —
校	見 島 中 新しい評価観で生徒をみる — 一人一人のよさや可能性を伸ばす学習評価の工夫（関心・意欲・態度の評価を中心に） —

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
椿西小	市教委	教育課程	社会の変化に対応する教育課程の編成と実施 ～自ら考え主体的に活動する たくましい児童をめざして～	4・5
萩第一中	文部省委	ティーム・ティーチング	コミュニケーション能力と態度の育成 をめざす指導方法の探究 ～AETs との効果的な Team Teaching を通して～	4・5
越ヶ浜中	文部省委	心身障害児 理解教育	共に生き、共に育つ心豊かな生徒の育成 ～萩養護学校との交流を通して～	5・6

(3) 特殊教育

1. 精神薄弱児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数							担任
				1	2	3	4	5	6	計	
小学校	1	明倫	1	0	1	0	1	1	0	3	1
	2	椿東	1	1	0	1	0	0	0	2	1
	3	大島	1	0	0	0	0	1	0	1	1
	計		3	1	1	1	1	2	0	6	3
中学校	1	明経	1	3	3	1				7	1
	計		1	3	3	1				7	1

2. 肢体不自由児学級

校種	校名	学級数	児童数				担任
			1	2	3	計	
中	明経	1	1	0	0	1	1

3. 情緒障害児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	1	1	0	2	0	4	1
中	明経	1	0	1	0				1	1

4. 言語障害児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	0	1	1	0	0	2	2

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

人類普遍の原理である人間の自由と平等にかかわる同和教育問題を正しく認識し、基本的人権の確立を目指して全教職員の同和教育観の確立を図り、個人の尊厳を重んじ、差別をみんなで解決する実践的態度の育成に努める。

2. 努力点

(1) 全教職員の共同実践による指導体制の強化

ア 全教職員の同和教育観の確立

イ 全教職員による実践の研修活動の組織的・計画的促進

ウ 学校課題の明確化による指導の焦点化

(2) 同和教育全体計画、年間指導計画の改善による指導の深化・充実

ア 指導計画に基づく実践・反省・改善の積み重ねによる継続的共同実践

イ 同和教育資料の整備と積極的な活用

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校 長 名	教 頭 名	児童・生徒数			学 級 数			教 職 員（県費）				職 員（市費）			備 考
						普 通	特 殊	計	普 通	特 殊	計	校長教頭 教員	養護 栄養 養	事 務	計	事 務	給 食	計	
小 学 校	1	明 倫	江 向	杉 山 尚	大 枝 學	1,100	9	1,109	33	3	37	45	2	2	49	1	6	7	
	2	椿 東	椿 東	池 田 輝 雄	弘 實 孝 則	875	2	875	26	1	27	33	2	1	36	1	5	6	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	佐々木 輝 雄	赤 川 弘	267	0	267	9	0	9	13	1	1	15	0	3	3	
	4	椿 西	濁 淵	吉 田 眞	松 林 淳	308	0	308	12	0	12	15	1	1	17	0	3	3	
	5	白 水	山 田	陽 信 孝	多 田 恭 紀	202	0	202	7	0	7	11	1	1	13	0	2	2	
	6	木 間	木 間	岩 崎 肇	吉 岡 武 臣	13	0	13	3	0	3	5	2	1	8	0	1	1	へき地1級
	7	三 見	三 見	藤 本 サツエ	山 下 宏 二	96	0	96	6	0	6	9	1	1	11	0	2	2	
	8	大 井	大 井	小 澤 史 郎	三 上 博 文	216	0	216	7	0	7	9	1	1	11	0	2	2	
	9	大 島	大 島	久 保 良 雄	吉 屋 安 隆	89	1	89	6	1	7	9	1	1	11	0	1	1	へき地1級
	10	相 島	相 島	梶 原 稔	宗 楽 健 司	18	0	18	3	0	3	5	0	1	6	0	1	1	へき地3級
	11	見 島	見 島	大 田 博	萩 原 義 久	95	0	95	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	へき地3級
	計						3,276	12	3,288	121	6	127	162	13	12	187	2	28	30
中 学 校	1	萩第一	土 原	岡 村 哲 夫	阿 武 貞 人	856	0	856	22	0	22	40	2	1	43	1	5	6	
	2	明 経	土 原	中 原 正	藤 野 進 一	231	9	240	7	3	10	16	2	1	19	0	2	2	
	3	指 月	堀 内	長 瀬 武 昌	須 子 義 久	363	0	363	11	0	11	21	2	1	24	1	3	4	
	4	越ヶ浜	越ヶ浜	小 野 和 彦	田 中 雍 洋	209	0	209	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	5	木 間	木 間	岩 崎 肇	古 田 悟	10	0	10	3	0	3	7	0	0	7	0	0	0	へき地1級 校長兼務
	6	三 見	三 見	藤 井 宏	櫛 部 弘 子	55	0	55	3	0	3	9	1	1	11	0	2	2	
	7	大 井	大 井	伊 藤 典 昭	片 山 郁 夫	156	0	156	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	8	大 島	大 島	菊 野 清 一	近 本 俊 彦	55	0	55	3	0	3	9	1	0	10	0	1	1	へき地1級
	9	相 島	相 島	大 嶋 泰 夫	溝 部 俊 一	22	0	22	3	0	3	10	1	0	11	0	0	0	へき地3級
	10	見 島	見 島	阿 波 宏 之	松 浦 稻 生	60	0	60	3	0	3	9	1	1	11	0	2	2	へき地3級
計						2,017	9	2,026	68	2	70	143	12	7	162	2	19	21	
合 計						5,293	21	5,314	188	9	197	305	24	19	349	4	47	51	

対主児童・員数表 2

第一対主児童・員数表(小・中・小)

学年	年度	3	4	5	6	7	8	9	10	11
明倫	1,278	1,112	1,109	1,034	931	769	829	690	769	
椿東	915	912	875	843	569	557	506	464	448	
越ヶ浜	332	304	267	240	185	233	253	227	179	
椿西	270	302	308	317	391	339	339	305	287	
白水	238	210	202	205	182	225	170	200	134	
木間	16	16	13	8	0	12	12	0	18	
三見	104	98	96	100	51	75	63	113	87	
大井	243	223	216	215	201	178	136	142	154	
大島	105	103	89	89	62	74	62	82	80	
相島	29	21	18	17	20	53	30	5	15	
見島	123	103	95	89	105	64	92	70	40	
合計	3,653	3,404	3,288	3,157	2,697	2,579	2,492	2,298	2,211	

(2) 児童・生徒の推移

資料・資料表 3

小 学 校

平成5年度小・中学校の児童・生徒数に関する調査資料による。

学年	年度	3	4	5	6	7	8	9	10	11
明倫	1,278	1,112	1,109	1,034	931	769	829	690	769	
椿東	915	912	875	843	569	557	506	464	448	
越ヶ浜	332	304	267	240	185	233	253	227	179	
椿西	270	302	308	317	391	339	339	305	287	
白水	238	210	202	205	182	225	170	200	134	
木間	16	16	13	8	0	12	12	0	18	
三見	104	98	96	100	51	75	63	113	87	
大井	243	223	216	215	201	178	136	142	154	
大島	105	103	89	89	62	74	62	82	80	
相島	29	21	18	17	20	53	30	5	15	
見島	123	103	95	89	105	64	92	70	40	
合計	3,653	3,404	3,288	3,157	2,697	2,579	2,492	2,298	2,211	

中 学 校

学年	年度	3	4	5	6	7	8	9	10	11
萩第一	876	841	856	855	831	887	813	724	712	
明経	240	246	240	211	188	219	222	173	170	
指月	425	380	363	326	274	268	214	151	193	
越ヶ浜	227	210	209	200	144	126	120	108	114	
木間	14	13	10	12	9	3	3	6	0	
三見	80	70	55	50	226	65	54	57	42	
大井	143	154	156	135	124	112	112	109	100	
大島	44	42	55	58	51	48	39	54	18	
相島	20	26	22	17	15	12	9	6	6	
見島	62	69	60	52	36	57	54	48	68	
合計	2,131	2,051	2,026	1,916	1,696	1,797	1,640	1,436	1,418	

6. 学校保健・給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校保健、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	年齢 地区 男女	6 歳			8 歳			10 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	116.8	115.6	115.7	128.1	127.2	129.5	138.7	137.8	141.9
	女	115.9	115.1	115.8	127.4	126.2	127.0	139.8	138.9	140.0
体重 kg	男	21.6	21.1	20.8	27.2	26.4	27.0	34.2	33.1	32.9
	女	21.1	20.7	20.7	26.6	25.6	26.5	34.2	33.0	33.9
胸囲 cm	男	58.1	57.5	56.8	62.8	62.2	62.0	68.0	67.2	66.5
	女	56.7	56.2	55.9	61.3	60.3	60.6	67.5	66.3	66.9
座高 cm	男	65.2	64.9	65.2	70.4	70.2	70.8	75.0	74.6	74.6
	女	64.7	64.4	64.4	70.0	69.5	70.4	75.8	75.3	75.8

区分	年齢 地区 男女	12 歳			14 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	151.9	150.4	150.5	165.0	163.8	163.9
	女	151.7	151.0	151.0	156.6	156.0	155.4
体重 kg	男	44.0	42.3	42.6	54.7	52.8	53.9
	女	44.3	43.5	44.4	50.5	49.9	50.6
胸囲 cm	男	74.2	73.5	74.8	80.8	79.9	82.3
	女	75.8	75.4	76.9	80.2	79.9	81.5
座高 cm	男	80.9	80.2	80.0	87.6	87.1	87.8
	女	82.0	81.7	81.9	84.7	84.3	84.0

(2) 学校給食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけられた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、児童・生徒に栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及につとめた。

実施については、昭和53年9月から木間、大島、相島各小・中学校において、親子方式(併設)で自校炊飯を実施、又、昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実施校においては、昭和57年9月から週3回の米飯給食を、昭和61年9月から週4回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和61年4月から週3回の米飯給食を実施し、昭和62年4月から三見小・中学校、大井中学校においても週3回の米飯給食を実施、昭和63年度からは全ての学校において週3回以上の米飯給食を実施している。

○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い整備の充実に努める。

平成5年5月調

区 分	学 校 数	給 食 人 員	年間給食平均回数	給 食 延 人 員
小 学 校	11 校	3,490 人	184 回	642,160 人
中 学 校	10	2,026	182	368,732

区 分	1人当たり 給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備 考
小 学 校	3,700 円	100 %	24 人	臨時職員 (3名外数)
中 学 校	4,000	100	17	臨時職員 (2名外数)

7. 就学援助

要保護 準要保護児童 生徒数および支給額

平成5年5月調

援助費目	小 学 校		中 学 校		備 考
	人 数	1人当たり 支 給 額	人 数	1人当たり 支 給 額	
学 用 品 費	57人	12,320円	47人	22,220円	
新入学児童生徒 学用品費等	3	18,500	14	21,300	
修学旅行費	19	平均 15,000	17	平均 30,000	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校 外 活 動 費	13	平均 2,870	17	平均 4,780	
給 食 費	57	平均 40,700	47	平均 47,300	
医 療 費	1	平均 4,090	5	平均 3,737	

通学費援助

対 象	小 学 校	中 学 校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実 費 の 半 額	実 費 の 半 額

8. そ の 他

○ 平成3年度中学校卒業者の進路状況

平成5年5月調

進路別	性 別	男	女	計
卒 業 者 総 数		352人	345人	697人
進 学 者	高 等 学 校	331	337	668
	高等専門学校	0	0	0
	計	331	337	668
高 等 専 修 学 校		8	5	13
名 種 学 校 ・ 職 業 訓 練 校		2	0	2
就 業 者	県 内	4	5	9
	県 外	1	0	1
	計	5	5	10
そ の 他		6	1	7

○ 資 料

		昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度
進 学 率	男	96.6%	95.0%	95.1%	95.3%	94.0%
	女	97.5	97.7	96.9	96.4	97.7
	計	97.1	96.2	95.9	95.8	95.8
就 職 率	男	0.9	1.7	2.7	1.3	1.4
	女	1.7	1.7	2.0	2.0	1.4
	計	1.3	1.7	2.4	1.6	1.4
(県内就職率) 計		81.8	46.2	77.8	83.3	90.0

V 社 会 教 育

1. 基本方針

本市における社会教育の基本は、県教育委員会が示す社会教育重点施策を基調とし、生涯学習の拡充を推進することである。そのため学校・家庭・地域が密接な連携のもとに、それぞれの教育機能の活性化を図って、地域の教育力を高めることにより心身ともにたくましく、心豊かな青少年の育成と、希望と生きがいのある地域づくりに努め社会の進展に対応できる情操豊かで、心身ともに健全な市民の育成を図り、うるおいのある教育文化都市づくりに努める。

2. 平成 5 年度重点目標

1. 生涯学習の推進

- (1) 活力とうるおいに満ちた地域の学習風土づくりを進めるため生涯学習関係施策の総合化・効率化を図り生涯学習推進体制の整備・促進に努める。
- (2) 生涯学習援助として、各種学級・教室・講座等における情報提供、相談体制を整備し学習活動の充実に努める。

2. 家庭教育の充実

- (1) 青少年の人間形成の基盤を培う家庭の教育機能の向上を図る啓発活動をすすめる。
- (2) 各時期の家庭教育に重点を置き、学習内容や学習方法の工夫・改善をして、学習活動の充実
に努める。
- (3) 家庭教育に関する指導者を養成・確保し、学校・関係機関・団体の家庭教育に対する支援・
協力体制の確立に努める。

3. 社会教育指導体制の充実と人材確保

- (1) 社会教育関係職員の確保・充実を図るとともに、生涯にわたる新たな学習社会に対応する社会教育の専門的知識・技能を身につける研修事業の充実に努める。
- (2) 各種団体の指導者に対する研修を充実し、指導力をもつ人材の養成確保に努める。

4. 社会教育関係団体の充実と社会参加の促進

- (1) 社会教育関係団体の自主的、自発的活動を促進し、団体活動の充実を図る。
- (2) 青少年の団体活動への積極的参加を促進し、思いやりや連帯意識等の心を育むため、豊かな自然環境の中での、野外研修や活動を通じ、幅広い仲間づくりと地域における生活体験学習をすすめる。
- (3) 社会教育の拠点であり、コミュニティづくりの核となる公民館をはじめ各種の社会教育施設の整備充実をすすめる。
- (4) 社会教育施設における学習内容や学習形態を多様化・高度化するとともに、効果的な利用を促進するため、施設の連携強化を図る。

5. 青少年の健全育成の推進

家庭・学校・地域の連携のもとに「自然や人」「地域の歴史や文化」等と触れ合う実践活動を通じて、青少年に人間や自然に対する優しさや思いやりの心、豊かな情操、忍耐力や自己抑制力

などを育てるため、「ふれあい教育」を推進し、地域の総合的な教育力の向上を図る。

- (1) ふれあい教育の推進に努める。
- (2) ボランティア活動の普及に努める。
- (3) 休業土曜日に対応する社会教育施設の充実に努める。

6. 花いっぱい運動の推進

人を愛し、郷土を愛し、美しいまちづくりを目指した市民相互の連携による花いっぱい運動の推進を図る。

7. 文化財保護の推進と芸術文化振興

歴史を生かす町づくりを進めるため、歴史的環境と一体となっている文化財の保存整備を長期展望のもとに促進する。未指定物件についても計画的な調査研究を行い、その整備拡充に努める。

また、先人の残した貴重な文化遺産を大切に保存、伝承するため、広く市民へ文化財保護に対する意識高揚に努める。

- (1) 文化財の保存修理の推進
- (2) 面的指定地の保存整備計画の策定
- (3) 面的指定地の公有化の推進
- (4) 天然記念物の保存保護の強化
- (5) 文化財保護条例の見直し
- (6) 伝統文化の保存と継承の推進
- (7) 文化財保護啓発の推進
- (8) 芸術文化に対する意識の高揚に努める

8. 社会同和教育の拡充と深化

1. 推進体制の強化

- (1) 地域における一体的取り組みの推進
- (2) 研修活動の充実

2. 社会同和教育の拡充と深化

- (1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化
- (2) 家庭・地域における同和教育の徹底
- (3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

3. 各種委員会

委員会名	定数	担 任 す る 事 項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行なうこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 三見 " 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
文化財審議会	10人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
伝統的建造物群保存地区保存審議会	10人	市長及び教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長及び教育委員会に建議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	24人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。
博物館協議会	10人	博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、意見を述べること。

4. 社会教育関係団体

団 体 名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	田 中 文 夫
萩市中学校PTA連合会	世 良 真 名 夫
萩市連合婦人会	岡 田 仁 子
萩市子ども会育成連絡協議会	阿 武 哲 也
萩ユネスコ協会	村 田 昌 志
史都萩を愛する会	古 川 士
萩公民館芸能グループ協議会	平 田 嘉 男
萩市花いっぱい運動推進協議会	三 村 卓 治
萩市連合青年団	飯 田 一 人
萩スカウト協議会	波多野恵見・小田義子
萩おやこ劇場	石 丸 智 子

外に50数団体(平成5年5月現在)

5. 学級・教室・講座

。本年度学級教室開設計画

学級、教室名	開設数	参加人員	開設場所	備 考
家庭教育学級	6	350	社会教育課 (3) 三見公民館 (1) 大井公民館 (1) 白水小学校 (1)	家庭教育学級 (2) 小学家庭教育学級 (1) 中学 " (1) (補助事業)乳幼児 " (1) 文部省委嘱事業 (1)
婦人学級	5	250	中央、三見、大井、大島、見島	内補助事業対象2学級
高齢者教室	5	350	中央、三見、大井、大島、見島	単市事業
青年学級	3	50	中央、大井、三見	同上
青年教室	3	30	大島、見島、相島	同上
親子教室	2	140	越ヶ浜、春日	補助事業

6. 芸術・文化活動

(1) 文 化 活 動

。文化月間行事

文化の日を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として各公民館で各種の行事を予定している。

。国・県行事の共催

青少年劇場の開催

。教育文化奨励賞

萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体におくられる賞

。三輪休和芸術文化奨学金

芸術文化活動を専攻している学生におくられる給付金

(2) 社会教育施設

1 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

とくに、社会教育機関としての公民館は市民のために各種の事業をとりあげ実施している。

中央公民館

領域	事業名	期 間	対 象	備 考
総合教育	公民館運営審議会	6月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
	美術展	9月～10月	義務教育修了者	
	文化月間行事	11月	市 民	菊花展、盆栽展、おもと展、ばら展、山草・薬草展
青少年教育	中央青年学級	6月～3月	勤 労 青 年	
婦人・家庭教育	婦 人 学 級	5月～3月	婦 人	地域婦人学級7
	婦人歴史講座	"	"	
	料理教室	6月～3月	"	日本料理2、中華料理1、西洋料理1
	家庭教育学級	5月～12月	保 護 者	小学校、中学校(社会教育課)
	乳幼児学級	"	"	(")
	婦人学級役員研修会	5月～3月	婦人指導者	(")
成人教育	カメラ入門講座	4月～7月	婦 人	初心者対象
	高齢者教室	5月～2月	高 齢 者	陶芸、園芸、書道
	園芸講習会	4月～3月	随 時	ばら、山草、さつき、おもと菊、盆栽づくり、椿
	書道教室	5月～3月	一 般 成 人	昼間2学級、夜間2学級
	アートフラワー教室	"	一 般 成 人	2学級
	押 絵 教室	"	婦 人	2学級
育	ハングル講座	"	一 般 成 人	2学級
	ビデオ講座	5月～7月	"	初心者対象

三見公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高齢者教室	"	高 齢 者
家庭教育学級	"	乳幼児をもつ両親
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人・少年
各種スポーツ大会	"	地 区 民
公民館まつり	11月	"
館 報 発 行	4月～2月	

大井公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高齢者教室	"	高 齢 者
家庭教育学級	"	乳幼児をもつ両親
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	少年、婦人、一般成人
各種スポーツ大会	"	"
大井産業祭	11月	地 区 民
館 報 発 行	5月～隔月	

大島公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高齢者教室	"	高 齢 者
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年
公民館まつり	5月	地区民
館 報 発 行	5月～隔月	

見島公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高齢者教室	"	高 齢 者
青年教室	"	勤労青少年
ふるさとまつり	月	地 区 民
各種スポーツ教室	5月～2月	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年
文 化 展	11月	地 区 民

2 図 書 館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮しに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

○施 設

- ・一般閲覧室（ブラウジングコーナー、レファレンスコーナーを含む）
- ・子ども閲覧室
- ・第二閲覧室
- ・学 生 室
- ・集 会 室（30人用）
- ・視 聴 覚 室（60人用）

○利 用

- ・開館時間……午前9時30分から午後5時30分まで。ただし日曜日は正午まで。
- ・休 館 日……月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月月末、12月28日から翌年1月4日まで。
- ・館外貸出……萩市民および萩市内に通勤、通学する人に1人6冊、2週間以内

○所蔵資料（平成5年3月31日現在）

蔵書総数	110,022冊
一般図書	95,649冊
児童図書	12,405冊（紙芝居含む）
視聴覚資料	1,968点（カセットテープ、CD）

○利用状況（平成4年度、開館日数278日）

区 分	一 般	学 生	こ ど も	合 計	萩市民100人当り
貸出登録者数	3,180人	903人	2,486人	6,569人	133人
貸 出 冊 数	120,580冊	11,643冊	60,824冊	193,047冊	390冊

○貸出文庫 14か所 合計 6,500冊

○子どもの会 延12回 参加人員115人

○むかしむかしの会 延28回 参加人員195人

○布の絵本の会 延22回

○読 書 会 1グループ 延11回 参加人員93人

○催 事

大型巻絵とミュージックパネルシアター 参加人員30人

工作の会、手作り絵本の会 参加人員40人

布の絵本展 参加人員200人

布の絵本で遊ぶ会 参加人員210人

3 郷 土 博 物 館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。

昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。

昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館。

昭和42年9月1日、5mドーム並びに15cm屈折赤道儀を設置。

昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設。

利用 ○開館時間…午前9時から午後5時まで。

○休 館 日…月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）
12月28日から翌年1月4日まで、第4火曜日。

主要展示資料等

	説 明
歴 史 展 示 室	彫刻、萩城、古地図、古写真、萩藩の藩政、吉田松陰と門下生などの資料展示
生 物 展 示 室	萩付近の昆虫、魚類、植物、貝類標本など展示
動 物 展 示 室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本など展示
天文、地学展示室	萩付近の岩石、鉱物、天体写真など展示、小型プラネタリウムを設置
屋 上 ド ー ム	天体観測用
野 外 展 示 室	萩付近の自生木本類、岩石、石造物の展示
民 俗 資 料 館	シトミ戸、千両箱、藩札、算盤、榼、看板、煙草盆、ひのし、矢立、箱膳など展示

主 要 行 事

特別展覧会

年度	名 称	期 間	入 場 者 数	会 場
59	萩 の 海	4.29 ～ 5.13	1,592	市民館展示室
59	写 真 史 展	10.25 ～ 11.2	314	市立図書館
60	ハレー彗星と萩の空	4.29 ～ 5.12	1,570	市民館展示室
60	歴 史 の 道 萩 住 還	11.17 ～ 11.25	659	〃
61	萩の貝（故多田武一氏寄贈標本披露展）	4.27 ～ 5.7	1,972	〃
2	カタツムリの不思議	10.18 ～ 10.23	1,227	市民館第三会議室
3	カメラでとらえた山口の生きものたち（共催）	11.26 ～ 12.1	544	市民館小ホール
4	変わりゆく萩の山河 一角川政治の写した萩一	11.26 ～ 12.1	1,301	〃

科学展覧会

回数	年度	期 間	入 場 者 数	会 場
35	62	10.16 ～ 10.19	2,170	市民館小ホール
36	63	10.21 ～ 10.24	1,579	〃
37	元	10.20 ～ 10.23	2,182	〃
38	2	10.19 ～ 10.22	1,756	〃
39	3	10.18 ～ 10.21	1,522	〃
40	4	9.17 ～ 9.20	1,241	〃

歴史講座

5月から9月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行なう。

回数	年度	回数	申込者数
18	62	年 10 回	53人
19	63	年 10 回	60人
20	元	年 10 回	64人
21	2	年 10 回	62人
22	3	年 10 回	63人
23	4	年 10 回	66人

星の会・同好会

(星の会) 毎週土曜日午後7時半から2時間程度(但し、平成2年度までは毎週木曜日)

(同好会) 毎週土曜日午後8時から3時間程度

年度	観測回数 (年間、晴天時)	参加人員	講義回数 (年間、晴天以外)	参加人員	巡回講座	参加人員
62	25回	371人	68回	581人	8回	1,332人
63	14	349	49	1,549	7	1,483
元	21	297	46	265	9	540
2	21	255	27	245	4	232
3	16	222	32	182	1	50
4	19	394	28	297	4	197

主要所蔵資料

歴史資料……木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、

古銭・藩札・維新資料など

郷土美術資料……雲谷派絵画および能筆家の書など

民俗資料……萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料……大井地区・見島ジーコンボ古墳出土品など

博物資料……田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物おしほ標本・昆虫・魚類、

多田武一氏寄贈貝類標本など

理工資料……天文資料・地学資料・一般理工資料など

開館日数および記名入館者数

年度	開館日数	入館者数		一日平均入館者数	
		本館	分館	本館	分館
62	297日	25,342人	9,959人	85人	34人
63	294	27,301	9,237	93	31
元	294	27,437	9,028	93	31
2	281	34,920	8,542	124	30
3	283	37,609	9,084	133	32
4	275	41,560	7,881	180	29

4 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭(昭和34年)を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利用

○開館時間 9時～17時

○入館料

	個人	団体(30名以上)
大人	100円	60円
高校生・中学生	50円	30円

○休館日 毎週月曜日(国民の祝日が月曜日にあたるときは、その翌日)
12月28日～1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○平成4年度入館者数 31,876人

(3) 文化施設

市民館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてますます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

(平成4年度)

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	290	319	252	0	268
使用件数	284	115	108	0	261

公民館利用状況

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	326	153	0	289	227
使用件数	474	125	0	377	232

	第4和室	結婚式場
使用日数	101	209
使用件数	79	210

(4) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的または芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

昭和62～平成4年度文化財保護主要事業

(単位 千円)

年度	事業費	財 源 内 訳			
		国 費	県 費	市 費	その他
62	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	7,953	3,976	1,325	2,652 0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,580	3,790	1,895	1,895 0
	史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	16,650	8,325	4,162	2,081 2,082
	史跡萩城跡外堀発掘調査事業	1,000	500	250	250 0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	27,422	21,937	2,742	2,743 0
	史跡萩城跡土地買上事業	35,280	28,224	3,528	3,528 0
	天然記念物明神池流量調査事業	450	0	0	450 0
	玉本文之進旧宅屋根葺替及び排水工事	808	0	0	808 0
	史跡萩城跡武者走り及び石垣組整備工事	1,000	0	0	1,000 0
	旧萩藩御船倉外柵設置工事	490	0	0	490 0
	重要伝統的建造物群保存地区内水銀灯建替工事	1,300	0	0	1,300 0
	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋管理棟衛生設備工事	550	0	0	550 0
	史跡萩城跡外堀境界補修工事	1,500	0	0	1,500 0
	歴史的景観地区保存事業補助金	374	0	0	374 0
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金	666	0	0	666 0
	史跡指定地域保存事業補助金	424	0	0	424 0
	明神池池水導水管清掃	495	0	0	495 0
63	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	4,360	2,180	726	1,454 0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,126	4,063	2,031	2,032 0
	史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	18,166	9,083	4,541	2,271 2,271
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	26,186	20,948	2,619	2,619 0
	史跡萩城跡土地買上事業	14,380	11,504	1,438	1,438 0
	重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	20,000	13,000	3,500	1,750 1,750
	県指定文化財大照院庫裡修理事業	10,225	0	5,113	2,556 2,556
	歴史的景観地区保存事業補助金	186	0	0	186 0
	史跡萩城跡石垣補修工事	800	0	0	800 0
	史跡萩城跡詰丸測量	700	0	0	700 0
	天然記念物明神池導水路改修工事	1,000	0	0	1,000 0
	天然記念物明神池導水路清掃工事委託	220	0	0	220 0
	奥平家長屋門白蟻防除工事	95	0	0	95 0
	厚狭毛利邸受信機取替工事	320	0	0	320 0
	重要伝統的建造物群保存地区保存用地整備工事	630	0	0	630 0
	周布長屋ふすま取替工事	94	0	0	94 0

年度	事業名	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
63	萩市指定文化財(竜蔵寺)消火施設設置工事	91	0	0	91	0
	花江茶亭表・裏門修理工事	850	0	0	850	0
	天然記念物明神池軟弱泥浚渫工事	200	0	0	200	0
	天然記念物指月山登山道整備工事	330	0	0	330	0
	木戸孝允邸シッキイ塀修理工事	360	0	0	360	0
	天然記念物明神池導水路清掃工事	670	0	0	670	0
元	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	8,084	4,037	1,345	2,702	0
	重要伝統的建造物群保存地区防災施設設置事業	412	206	68	138	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,918	4,457	2,228	2,233	0
	史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	23,569	11,784	5,892	2,946	2,947
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	24,951	19,960	2,495	2,496	0
	史跡萩城跡土地買上事業	55,211	44,165	5,520	5,526	0
	重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	61,592	40,032	10,778	5,389	5,393
	史跡萩城跡・萩城城下町保存管理計画策定事業	2,000	1,000	500	500	0
	国指定文化財管理事業	507	128	253	126	0
	県指定文化財大照院庫裡修理事業	17,897	0	8,948	4,474	4,475
	堀内地区(口羽家前)散水栓設置工事	339	0	0	339	0
	天然記念物明神池石垣補修工事	412	0	0	412	0
	旧隠岐家跡地整備工事	2,060	0	0	2,060	0
	木戸孝允旧宅白蟻駆除工事	247	0	0	247	0
	堀内地区(北の総門通り)水銀灯建替工事	1,833	0	0	1,833	0
	市指定文化財円光寺穴観音古墳通路復旧工事	2,511	0	0	2,511	0
	市指定文化財円政寺金比羅社社殿補修事業補助金	1,250	0	0	1,250	0
	吉田松陰墓所石垣補修工事補助金	1,000	0	0	1,000	0
2	史跡萩城跡(詰丸)調査整備事業	320	0	0	320	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	11,737	5,920	1,973	3,844	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	10,969	5,484	2,742	2,742	0
	史跡萩城跡萩城城下町保存管理策定事業	2,094	1,027	513	514	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	23,716	18,972	2,371	2,373	0
	史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	6,688	3,329	1,664	832	863
	重文東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	82,000	53,300	14,350	7,175	7,175
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	1,001	500	250	251	0
	重要伝統的建造物群保存地区土地及び建物等購入費	11,200	5,600	1,866	3,734	0
	国指定文化財管理事業	538	0	267	132	139
	萩市立病院煙突撤去工事	1,184	0	0	1,184	0
	大照院墓所玉垣補修工事	355	0	0	355	0
	明神池石段補修工事	535	0	0	535	0
	明神池空積石垣補修工事	309	0	0	309	0
	伝建地区内水銀灯新設工事	1,240	0	0	1,240	0
	史跡萩城跡土地買上事業	148,713	0	0	148,713	0
3	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	6,385	3,186	1,062	2,137	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	11,952	5,976	2,988	2,988	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	22,481	17,984	2,248	2,249	0
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	8,142	6,513	814	815	0
	重文東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	80,000	52,000	14,000	7,000	7,000
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	881	440	220	221	0

年度	事業名	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
3	重伝建地区保存修理事業（災害復旧）	2,780	1,946	278	556	0
	史跡萩城城下町（菊屋家）災害復旧事業	2,451	1,715	368	182	186
	重文熊谷家住宅保存修理（災害復旧）事業	1,388	971	104	156	157
	史跡萩城跡土地買上事業	59,260	47,408	5,926	5,926	0
	国指定文化財管理事業	558	0	279	139	140
	木戸孝允旧宅補修工事	904	0	0	904	0
	堀内地区ガレキ収集置場門設置工事	226	0	0	226	0
	反射炉法面補修工事	3,796	0	0	3,796	0
	花の江茶亭修理工事	481	0	0	481	0
	志賀義雄旧宅修理工事	699	0	0	699	0
4	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	5,630	2,815	938	1,877	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,770	6,385	3,192	3,193	0
	史跡萩城跡史跡等買上（先行取得償還）事業	10,126	8,100	1,013	1,013	0
	史跡萩城跡史跡等買上（先行取得償還）事業	21,245	16,996	2,124	2,125	0
	重文東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	70,161	45,496	12,249	6,124	6,292
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	1,000	500	250	250	0
	史跡萩城跡土地買上事業	20,707	16,544	2,068	2,095	0
	史跡萩城城下町土地買上事業	29,309	23,447	2,930	2,932	0
	天然記念物見島ウシ産地史跡等買上事業	15,986	12,779	1,597	1,610	0
	国指定文化財管理事業	578	0	287	144	147
	ウェルネスパーク建設予定地発掘調査事業	8,460	0	8,460	0	0
	東光寺三祖師号保存修理事業	1,587	0	793	397	397
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金	2,462	0	0	2,462	0
	煤払の茶室補修工事	487	0	0	487	0
	旧山田久之允旧宅解体工事	309	0	0	309	0
	御駕籠建場屋根修理工事	367	0	0	367	0
	小倉西賢墓所玉垣補修工事	489	0	0	489	0
	伊藤公旧宅茅葺屋根修理工事	226	0	0	226	0
	反射炉取付道路石垣組替工事	313	0	0	313	0
	端坊鐘楼素屋根工事	957	0	0	957	0
	村田清風別宅表門保存修理工事	10,300	0	0	10,300	0
	文化財案内板設置工事	1,645	0	0	1,645	0
	堀内伝建地区外灯設置工事	293	0	0	293	0

7. 萩市社会同和教育計画

重点目標

同和教育は、人類普遍の原理である自由と平等に関する問題であり、日本国憲法に保障された基本的人権にかかわる課題である。

このことを、自らの課題として正しく認識し、差別を許さない心情と、実践力を身につけて、問題解決に積極的に取り組む市民の育成を図る。

平成5年度努力事項

1. 推進体制の強化

社会同和教育の推進体制の強化を図り、取り組みの格差の是正に努める。

(1) 地域における一体的取り組みの推進

家庭教育・学校教育及び社会教育の連携を密にし、地域の実態に即した一体的な取り組みの推進を図る。

(2) 研修活動の充実

資料の整備・活用と指導者の養成に努め、学校や地域における、研修活動の充実を図る。

2. 社会同和教育の拡充と深化

(1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充・深化

市民の取り組みの実態を踏まえ、教育委員会や社会教育関係団体等をととして、市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化を図る。

(2) 家庭・地域における同和教育の徹底

地域ぐるみの実践活動により、家庭及び地域における同和教育の徹底を図る。

(3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

集会所活動等を促進することにより同和地区住民の自主的、組織的学習活動の充実と同和地区内外の相互理解をより深めるための交流活動の一層の拡充を図る。

社会同和教育推進事業計画

区分	事業名、学級講座名	対 象	時 期	事 業 内 容	備 考
社会同和教育推進体制の充実	・萩市同和教育推進委員会 ・萩市同和教育推進委員研修	市民代表	年 3 回	社会同和教育の推進について	委員24名
	・青年学級・教室 ・婦人学級 ・家庭教育学級 ・高齢者学級・教室 ・成人教育活動	参 加 者	年 2 回 年 間	同和教育に関する研修と交流 各学習、講座の中に取り入れて態勢の確立を図る。	
研修活動の活性化	・社会教育関係団体研修会	婦 人 年 員 青 役	年 2 回	社会教育関係団体での指導者養成	県 主 催 〃
	・萩市社会同和教育指導者養成講座		年5回講座	各団体、地域での指導者養成	
	・企業同和推進担当者養成講座	企 業	年3回講座	各企業内の指導者養成	
	・社会教育関係職員研修会 ・同和教育指導者協議会	社会教育職員 指 導 者	年 3 回 年 3 回	社会同和教育の認識を深める 各同和教育研修会等の指導	
市民活動の対抗・啓発	・各団体同和研修 ・各企業体の同和教育研修	関 係 者 関 係 者	5月-2月 5月-2月	関係団体の同和研修 同和教育研修の指導、援助	
	・保護者同和教育研修 ・同和教育地域研修 ・萩市同和推進大会 ・啓発用フィルム購入	P T A 市 民 市 民	年 2 回 5月-2月 11 月	学校同和教育の理解と家庭同和教育 各地域における研修活動の推進 全市1回 萩市民への啓発	
	・白水家庭教育学級	保 護 者	年 10 回	同和地区と周辺地区での保護者による家庭教育学級	
	・集会所指導事業 ・同和地区推進委員会 ・社会教育関係団体の育成 ・学力促進学級開設 ・地区懇談会の開催 ・文化振興・集会所活動 ・教育相談事業	成 人 各 代 表 青年団体 子ども会 婦人団体 児童・生徒 関 係 者 関 係 者	4月-3月 年 3 回 4月-3月 年150時間 7 月 4月-3月 4月-3月	地区婦人、青年、成人の文化活動 同和教育事業の推進について 各社会教育関係団体の育成 小学生(4年生以上)、中学生の 学習生活指導 同和問題についての懇談会 一般教養・スポーツ活動 児童・生徒・保護者	

Ⅵ 社 会 体 育

1. 基 本 方 針

市民の健康で明るい生活と健全な地域社会をつくりだすうえで社会体育の果たす役割は、大きいものがある。また、近年、自由時間の増加や生活意識の変化などに伴い、スポーツ・レクリエーションに対する関心は高まりをみせている。

このため、生涯スポーツの振興を図るうえから、市民が健康で活力のある生活をおくれるよう年齢や体力に応じたスポーツ・レクリエーションを日常生活の中に取り入れ、生涯スポーツを推進するとともに、関係スポーツ団体の育成と指導者の養成を図る。

また、市民のニーズに応える体育設備の整備充実をすすめ、地域スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。

2. 平成5年度重点目標

1. 生涯スポーツの普及・推進
2. スポーツ団体の育成と指導者の養成
3. 体育施設設備の整備充実

3. 社会体育重点施策

1. 生涯スポーツの普及・推進

健康を保つために、運動・スポーツを生涯にわたって実践することの大切さを市民に知ってもらうためのスポーツ教室・健康教室等を実施する。さらに、市民が年齢や体力に応じて誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるように、スポーツ・レクリエーションの普及・推進を図る。

さらに、市民体育館における各種スポーツ教室の充実を図るとともに市民一人一人が健康の増進と体力の向上を図るため、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地区(地域)体育行事の充実を図るなど地域生活に密着した市民スポーツ総参加運動を推進する。

また、学校・職場等における競技力の向上に努める。

2. スポーツ団体の育成と指導者の育成

各種スポーツ団体・グループの育成と強化を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、スポーツ活動の推進に重要な役割を果たす指導者の確保のためのスポーツ指導者バンクを設置し、さらに研修の充実等による資質の向上を図る。

3. 体育施設設備の充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、武道館・野球場・球技場等の整備に努めるとともに、市民体育館の設備充実を図り、スポーツ指導・スポーツプログラムの提供・健康管理・情報提供等のシステムづくりをすすめる。

また、地域に密着した身近なスポーツ施設として地域体育館及び学校施設等の施設設備の充実を促進し施設の効果的利用を図る。

Ⅶ 資 料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小 学 校

(面積 m²)

区 分	教 室 数		校 地 面 積	校 舎 面 積				屋 体 面 積	プ ール 設 置	学 校 給 食 の 型
	普 通	特 別		木 造	鉄 骨	鉄筋コン クリート	計			
明 倫	48	7	32,183	7,525			7,525	1,328	○	完 全
椿 東	27	7	23,642	122	167	4,853	5,142	809	○	"
越ヶ浜	13	7	15,913	18	43	2,725	2,786	726	○	"
椿 西	12	6	11,513	100	419	1,830	2,349	540	○	"
白 水	10	6	11,699	53	10	2,179	2,242	566	○	"
木 間	4	2	5,675	651			651	○ 174		"
三 見	6	6	7,539	77		1,463	1,540	451	○	"
大 井	12	6	10,851	5		2,984	2,989	506	○	"
大 島	6	4	6,776	99		1,428	1,527	465		"
相 島	3	4	3,904	710	5	108	823	644		"
見 島	8	6	13,572	208		1,642	1,850	452	○	"

中 学 校

(面積 m²)

区 分	教 室 数		校 地 面 積	校 舎 面 積				屋 体 面 積	プ ール 設 置	学 校 給 食 の 型
	普 通	特 別		木 造	鉄 骨	鉄筋コン クリート	計			
萩第一	24	14	28,259			6,531	6,531	1,335	○	完 全
明 経	9	9	14,627	2,424	297		2,721	714	○	"
指 月	13	13	15,879			4,363	4,363	874	○	"
越ヶ浜	6	6	4,962	1,311	144		1,455	395		"
木 間	3	0	1,689	285	6		291			"
三 見	3	9	7,436	1,726			1,726	394		"
大 井	6	9	24,241	20	171	2,579	2,770	457		"
大 島	3	5	9,108	1,151	120		1,271	751		"
相 島	3	5	4,050	790		141	931			"
見 島	4	9	11,323	67	108	1,507	1,682	○ 366		"

屋体面積の○印は木造建

(2) 県立学校

学 校 名	所 在 地	電 話	創立年月日	校 長 名	職 員 数	学 級 数	生 徒 数
萩 高 等 学 校	堀内 132	☎ 0076	S 25. 4. 1	松木嗣夫	61 ^人	22	908 ^人
萩 工 業 高 等 学 校	平安古町 544	☎ 0034	S 40. 4. 1	渡辺清志	56	12	478
萩 商 業 高 等 学 校	江向 475	☎ 0232	S 40. 4. 1	来島 勲	41	12	497
萩 養 護 学 校	椿東 5816-1	☎ 7280	S 54. 4. 1	徳田保夫	53	20	55

(3) 私立学校

学 校 名	所 在 地	電 話	創立年月日	学 長 名	職 員 数	学 生 数
萩 女 子 短 期 大 学	椿東 4515	☎ 3331	S 42. 1. 23	小川賢造	40 ^人	652 ^人

学 校 名	所 在 地	電 話	創立年月日	校 長 名	職 員 数	学 級 数	生 徒 数
萩光塩学院高等学校	東田町 15	☎ 0782	S 26. 1. 19	池田典子	42 ^人	12	367 ^人
松陰高等専修学校	椿東北谷 2190-8	☎ 1775	S 37. 3.	藤田 宏	5	3	26
萩高等専修学校			S 62. 4. 1		13	4	72
萩光塩学院中学校	東田町 15	☎ 0782	S 62. 1. 19	池田典子	6	3	56
萩光塩学院小学校	"	"	S 30. 3.	"	16	6	111

幼 稚 園 名	所 在 地	電 話	園 長 名	職 員 数	学 級 数	園 児 数			
						3 歳	4 歳	5 歳	計
本願寺萩学園 萩 幼 稚 園	西田町 17	☎ 0775	小澤正雄	12 ^人	6	37 ^人	79 ^人	79 ^人	195 ^人
萩光塩学院幼稚園	東田町 15	☎ 0782	池田典子	8	3	24	40	35	99

(4) 教員住宅

区 分	棟 数	戸 数	建 物 面 積
見島小・中学校	11	18	753 m^2
相島小・中学校	7	9	362
大島小・中学校	11	15	680
木間小・中学校	3	6	236
明倫小学校	1	1	124

2. 社会教育施設

(1) 公 民 館

(人口は H5. 5 現在)

館 名	所 在 地	対象人口	取得年月	独立・併置 の 別	構 造	延 面 積
中央公民館	萩市江向3区	41,791 ^人	S 43. 10	㊦市民館	鉄筋コンクリート、平屋建	592.45 m^2
大井公民館	萩市大井庄屋	3,201	S 52. 4	㊦出張所	鉄骨構造 2階建	617.33
三見公民館	萩市三見石丸	2,056	S 63. 3	㊦出張所	鉄筋コンクリート、2階建	669.45
見島公民館	萩市見島本村	1,526	S 55. 5	㊦総合センター	鉄骨構造 2階建	919
大島公民館	萩市大島東	1,168	S 54. 3	㊦出張所	鉄骨構造 2階建	557.45

(2) 博 物 館

館 名	所 在 地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向525-4	㊦6447	1,239 m^2	769.7 m^2	木造モルタル 2階建	45,000	S 34. 8. 29
(博物館分館) 民俗資料館	江向530-1	㊦6447	656	322.2	鉄筋コンクリート、2階建	451	S 58. 4. 5

(3) 松陰遺墨展示館

館 名	所 在 地	電 話	建物面積	構 造	展 示 資 料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東 1538 (松陰神社内)	㊦2410	130 m^2	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨 伝説資料等	S 34. 8. 27

(4) 図 書 館

館 名	所 在 地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	施 設 内 容	開館年月日
萩市立図書館	江向552の2	㊦6355	5,250 m^2	1,350 m^2	鉄骨 2階建	・一般閲覧室 ・子ども室 ・第2閲覧室 ・学生室 ・視聴覚室 ・集会室	S 49. 9. 26

(5) 総合センター

館 名	所 在 地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	施 設 内 容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島951の1	㊦3005	1,915 m^2	919 m^2	鉄骨構造 2階建	・集会室 ・娯楽室 ・生活改善研修室 ・会議室 ・講座室 ・図書室	S 55. 5. 2

3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	管 理	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	5-2032	教 育 委 課	昭 31. 10	- 敷地面積 14,619 m^2 - グラウンド面積 9,587 m^2 - 収容人員 13,000 人
球 技 場	江向552		"	昭 33. 4 (ゲートボール 昭 34. 7)	- 敷地面積 4,939 m^2 - テニスコート4面 - ゲートボールコート2面
武 道 館	江向552		"	昭 50. 1 (弓道場 昭 52. 1)	- 敷地面積 792 m^2 - 建物面積 760.03 m^2 - 柔道場 306.43 m^2 (畳96枚) - 剣道場 306.43 m^2 - 弓道場 147.17 m^2 - 控室 - ロッカー室 - シャワー室
市民体育館	椿3395の1	5-7311	市民体育館	昭 54. 3	- 敷地面積 11,823.41 m^2 - 建物面積 4,738 m^2 1階 3,787 m^2 2階 849 m^2 3階 102 m^2 - 主競技場 1,530 m^2 - バスケットボール 2面 - バレーボール 3面 - バドミントン 10面 - 卓 球 15面 - テ ニ ス 2面 - ハンドボール 1面 - トレーニング室 - 第1、第2副競技場 - 管 理 室 - 研 修 室 - 健康相談室 - 医 務 室
堀内体育館	堀内127の6	5-9385	市民体育館	昭 55. 3	- 敷地面積 1,927.02 m^2 - 建物面積 578.04 m^2 - 競技場 453.6 m^2 - 談話室 42.84 m^2 - 玄関ホール 19.4 m^2 - 管理室 11.4 m^2 - 更衣室 17 m^2 - 倉 庫 15 m^2
見島体育館	見島2002の14	3-3035	市民体育館	昭 63. 2	- 敷地面積 2,150 m^2 - 建物面積 567.8 m^2 - 主競技場 450.2 m^2 - バレーボール 1面 - バドミントン 2面 - 卓球 2台 - 休憩室 19.5 m^2
相 撲 場	椿3395の1		教 育 委 課	平 4. 7	

施設名	所在地	運 営	建設年月日	施設概要
夜 間 照 明	萩市球技場 江向552	教 体 育 委 課	昭 54. 10	敷地面積 3,154 m^2 テニスコート4面 6基32灯
	椿東小学校 椿東2710の2	"	昭 54. 4	グラウンド面積 13,960 m^2 6基36灯
	明倫小学校 江向602	"	昭 52. 7	グラウンド面積 8,075 m^2 6基36灯
	萩第一中学校 土原556の1	"	昭 57. 8	グラウンド面積 6,199 m^2 6基48灯

萩市体育施設の利用状況(使用者数)

萩市教育委員会体育課

施設名		年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度
市 民 球 場			17,600 ^人	19,400 ^人	18,000 ^人	19,200 ^人	18,800 ^人
テニスコート(含ナイター使用)			3,800	4,300	6,700	7,500	7,800
武 道 館(含 弓 道 場)			8,700	10,400	11,900	12,100	13,500
学校 開設	運 動 場 (含ナイター使用)		30,500 (18)	37,500 (18)	45,900 (18)	46,000 (18)	35,900 (18)
	体 育 館		55,800 (18)	59,700 (18)	63,500 (18)	65,200 (18)	65,500 (18)
市 民 体 育 館			96,500	85,100	83,900	78,300	90,900
堀 内 体 育 館			5,900	1,500	1,600	6,800	7,700
見 島 体 育 館			—	3,300	1,500	1,800	2,100

(注) ()内は、開放学校

4. 文化施設

市 民 館							
館 名	所 在 地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	開館年月日	施設内容
市 民 館	江向 495 の 4	☎ 1234	6,374 ^{m²}	3,314 ^{m²}	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43. 10. 5	(下 記)

室 名	収容人員	面積	室 名	収容人員	面積	室 名	収容人員	面積
大 ホール (車椅子専用席)	1,028 ^人 (5)	1,358 ^{m²}	講 義 室	50 ^人	87 ^{m²}	事務室応接室		58 ^{m²}
小 ホール	120 ~ 240	206	実 習 室	36	63	教 材 倉 庫		29 "
ロ ビー		879	結 婚 式 場	30	98	機 械 室		373 "
第 1 会議室	45	75	第 1 和 室		6	シャワー室		5 "
第 2 会議室	45	75	第 2 和 室		14	便 所		116 "
第 3 会議室	45	75	第 3 和 室		14			
レストラン	65	136	第 4 和 室		12.5			

5. 指定文化財一覧

国 指 定

重要文化財 (14)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建 造 物	常念寺表門 附、棟札一枚	1 棟	昭 29. 9. 17	下五間町	常 念 寺
建 造 物	東光寺総門 東光寺三門 附、棟札一枚 東光寺大雄宝殿 附、棟札三枚 東光寺鐘楼	4 棟	昭 41. 6. 11	椎 原	東 光 寺
建 造 物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附、棟札一枚	1 棟	昭 41. 6. 11	堀 内	萩 市
建 造 物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場附、土塀二棟、古図一枚	5 棟	昭 49. 5. 21	呉 服 町	財団法人 菊屋家住宅 保 存 会
建 造 物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4 棟	昭 49. 5. 21	今魚店町	財団法人 熊谷美術館
建 造 物	口羽家住宅 主屋、表門	2 棟	昭 49. 5. 21	堀 内	口 羽 公 男
絵 画	絹本着色春冬山水図 戴文進筆	2 幅	昭 31. 6. 28	呉 服 町	財団法人 菊屋家住宅 保 存 会
彫 刻	木造 聖観音立像	1 軀	明 35. 7. 31	沖 原	南 明 寺
彫 刻	木造 千手観音立像	1 軀	明 35. 7. 31	沖 原	南 明 寺
彫 刻	木造 赤童子立像	1 軀	明 35. 7. 31	青 海	大 照 院
工 芸 品	太刀 銘延吉 附、絲巻太刀拵	1 口	大 8. 4. 12	堀 内	志都岐山神社
工 芸 品	太刀 銘光房 附、革包太刀拵	1 口	大 15. 4. 19	堀 内	志都岐山神社
書 跡	熊谷家文書	13 巻 (255通)	昭 48. 6. 6	土 原	熊 谷 正 雄
書 跡	雪峯東山空和尚外集	1 冊	昭 49. 6. 8	中 津 江	龍 蔵 寺

重要無形文化財 (1)

種 別	名 称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅 号
工 芸 技 術	萩 焼	昭 58. 4. 13	無 田 ケ 原	三 輪 節 夫	休 雪

史跡・名勝・天然記念物(17)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	松 下 村 塾	大11.10.12	椎 原	松 陰 神 社
史 跡	吉 田 松 陰 幽 囚 ノ 旧 宅	大11.10.12	椎 原	松 陰 神 社
史 跡	萩 反 射 炉	大13.12.9	前 小 畑	萩 市
史 跡	明倫館水練池および有備館附 明倫館碑	昭4.12.17 地域追加 昭24.7.13	江 向	萩 市
史 跡	木 戸 孝 允 旧 宅	昭7.3.25	呉 服 町	萩 市
史 跡	伊 藤 博 文 旧 宅	昭7.3.25	椎 原	萩 市
史 跡	旧 萩 藩 御 船 倉	昭11.12.16 地域一部解除 昭37.11.10	東 浜 崎 町	萩 市
史 跡	萩 城 跡	昭26.6.9 地域追加 昭42.1.10 地域追加 昭52.4.27	堀 内 堀内・北片河町 平安古町	萩 市
史 跡	萩 城 城 下 町	昭42.1.10 地域追加 昭54.3.20 昭59.2.9	呉 服 町 南 古 萩 町	萩 市
史 跡	萩 往 還	平 元 9.22	大 屋	萩 市
史 跡	萩 藩 主 毛 利 家 墓 所	昭56.5.11	堀内・青海・椎原	萩 市
史 跡	見 島 ジーコンボ古墳群	昭59.7.25	見 島	萩 市
天然記念物	明 神 池	大13.12.9	越 ケ 浜	萩 市
天然記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大15.2.24	越 ケ 浜	萩 市
天然記念物	見 島 ウ シ 産 地	昭3.9.20	見 島	萩 市
天然記念物	見 島 の カ メ 生 息 地	昭3.9.20	見 島	萩 市
天然記念物	指 月 山	昭46.3.16	堀 内	萩 市

国 選 定

重要伝統的建造物群保存地区(2)

種 別	名 称	選定年月日	所 在 地	面 積
伝統的建造物 群保存地区	萩市堀内地区伝統的建造物群 保存地区	昭51.9.4 昭53.5.31	堀 内 "	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
伝統的建造物 群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物 群保存地区	昭51.9.4	平 安 古	約3.9ヘクタール

県 指 定

有形文化財(16)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建 造 物	萩 学 校 教 員 室	1 棟	昭44.12.5	堀 内	山 口 県
建 造 物	長 寿 寺 十 三 重 塔	1 基	昭48.10.19	北 古 萩	長 寿 寺
建 造 物	旧 福 原 家 萩 屋 敷 門	1 棟	昭49.11.8	堀 内	萩 市
建 造 物	大 照 院 庫 裡	1 棟	昭50.3.22	青 海	大 照 院
建 造 物	旧 梨 羽 家 書 院	1 棟	昭52.11.11	堀 内	松 浦 政 実
建 造 物	花 月 楼	1 棟	昭54.12.4	椎 原	松 陰 神 社
絵 画	絹本着色釈迦三尊像	3 幅 対	昭53.12.22	椎 原	東 光 寺
彫 刻	木造釈迦如来座像	1 軀	昭41.6.10	青 海	大 照 院
彫 刻	木造不動明王立像	1 軀	昭41.6.10	北古萩町	長 寿 寺
彫 刻	木造義翁和尚倚像	1 軀	昭53.12.22	青 海	大 照 院
書 跡	東 光 寺 木 額 柱 聯 牌 榜 同 下 書	40 枚 29対と1枚 3 面 19 枚	昭48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	東 光 寺 三 祖 師 号	3 幅	昭48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	石 屏 子 介 禅 師 墨 蹟	1 幅	昭50.3.22	中 津 江	龍 藏 寺
考 古 資 料	見 島 ジーコンボ古墳群出土品	1 括	昭54.3.31	江 向	萩 市
考 古 資 料	円光寺古墳出土品	1 括	平.4.5.29	江 向	萩 市
歴 史 資 料	毛利氏日明貿易関係資料	1/2 巻 通	昭57.11.5	土 原	高 州 孝 次

無形民俗文化財(1)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	住 吉 神 社 「お 船 謡」	昭43.4.5	浜 崎 町	住 吉 神 社 お船謡保存会

史跡・名勝・天然記念物(5)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	所 有 者
史 跡	かきが 塚 一 里 塚	昭52.3.29	笠 屋	楊 井 健 弘
天然記念物	河 内 の 大 ム ク	昭41.6.10	河 内	田 村 甲 作
天然記念物	三 見 吉 広 の バ ク チ ノ キ	昭55.12.5	三 見	吉 村 芳 子 ほか
天然記念物	志 都 岐 山 神 社 の ミ ド リ ヨ シ ノ	昭56.3.24	堀 内	志 都 岐 山 神 社
史 跡	萩 焼 古 窯 跡 群	昭56.12.11	中 ノ 倉	坂 幸 子

市 指 定

有形文化財(27)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建 造 物	旧周布家長屋門	1 棟	昭37. 1.11	堀 内	萩 市
建 造 物	平 安 橋	1 基	昭37. 1.11	平安古町	萩 市
建 造 物	問田益田氏旧宅土塀	1 棟	昭37.12.24	堀 内	山田正次
建 造 物	大照院鐘楼門	1 棟	昭42.12.25	青 海	大照院
建 造 物	大照院経蔵	1 棟	昭42.12.25	青 海	大照院
建 造 物	旧福原家書院	1 棟	昭42.12.25	堀 内	志都岐山神社
建 造 物	小川家長屋門	1 棟	昭46. 3.26	土 原	小川佳三
建 造 物	龍蔵寺観音堂	1 棟	昭46. 3.26	中津江	龍蔵寺
建 造 物	明倫館遺構南門	1 棟	昭48. 2.13	西田町	本願寺山別院 萩一分院
建 造 物	明倫館遺構観徳門	1 棟	昭48. 2.13	江 向	萩 市
建 造 物	明倫館遺構聖廟	1 棟	昭48. 2.13	北古萩町	海潮寺
建 造 物	明倫館遺構万歳橋	1 基	昭48. 2.13	堀 内	志都岐山神社
建 造 物	花江茶亭	1 棟	昭48. 2.13	堀 内	萩 市
建 造 物	端坊鐘楼	1 棟	昭49. 3.23	恵美須町	端 坊
建 造 物	円政寺内金毘羅社殿 附 石鳥居・山門・石灯籠	1 棟	昭51. 6.10	南古萩	円政寺
建 造 物	亨徳寺三門	1 棟	昭52.10.11	北古萩町	亨徳寺
建 造 物	奥平家長屋門	1 棟	昭54. 2.23	土 原	奥平 忠
建 造 物	南明寺観音堂	1 棟	昭55. 9.19	沖 原	南明寺
建 造 物	大照院本堂	1 棟	昭56. 3.20	青 海	大照院
建 造 物	大照院書院	1 棟	昭56. 3.20	青 海	大照院
建 造 物	明倫館遺構聖賢堂	1 棟	昭58. 3.19	江 向	萩 市
彫 刻	木造薬師如来坐像	1 軀	昭46. 3.26	松本市	広 厳 寺
工 芸 品	讃岐坊梵鐘	1 口	昭48. 2.13	見 島	讃岐坊
工 芸 品	見島八幡宮鰐口	1 口	昭48. 2.13	見 島	見島神社
工 芸 品	端坊梵鐘	1 口	昭49. 3.23	恵美須町	端 坊
工 芸 品	不動明王立像	1 軀	昭51. 6.10	沖 原	南明寺
考古資料	元寇の碇石	1 基	昭55. 4.25	大 井	出口栄城

無形民俗文化財(4)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	玉江浦「天狗拍子」	昭37.12.24	玉 江 浦	天狗拍子保存会
芸 能	木 間「神代の舞」	昭37.12.24	木 間	木間神代舞保存会
芸 能	越ヶ浜「巫女の舞」	昭46. 3.26	越ヶ 浜	越ヶ浜郷土 芸能保存会
芸 能	越ヶ浜「大網声」	昭46. 3.26	越ヶ 浜	越ヶ浜郷土 芸能保存会

史跡・名勝・天然記念物(13)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	萩城下街割原標石	昭37. 1.11	江 向	萩 市
史 跡	村田清風別宅跡	昭37.12.24	平安古町	萩 市
史 跡	玉木文之進旧宅	昭39. 3.28	椎 原	萩 市
史 跡	大井円光寺穴観音古墳	昭46. 3.26	大 井	田中一久
史 跡	八橋検校の碑	昭46. 3.26	香川津	赤崎神社
史 跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47. 2. 9	椎 原	杉 丙三
史 跡	小倉四賢墓所	昭47. 2. 9	大 屋	萩 市
史 跡	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭48. 2.13	今魚店町	萩 市
史 跡	野山獄、岩倉獄跡	昭48. 7.31	今古萩町	萩市・吉田惣 一郎外七名
天然記念物	大照院の大フジ	昭37. 1.11	青 海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37. 1.11	堀 内	萩 市
天然記念物	笠山ハマボウ自生北限地	平. 5. 1.26	椿 東	藤田敏夫
天然記念物	笠山虎ヶ崎タチバナ自生北限地 及びコウライタチバナ自生地	平. 5. 1.26	椿 東	萩越ヶ浜漁業 協同組合

歴史的景観保存地区

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地
歴史的景観 保存地区	萩市歴史的景観保存地区	昭47.10. 5	堀内、今魚店町、川島地区、 東光寺、誕生地、大照院付近

0767
EM

